

JSAF加盟外洋駿河湾

ポイントレース帆走指示書(08年01月13日変更)

08年1月7日

沼津フリート レース委員長 松坂浩志
ルール委員長 鈴木孝明

1. 適用規則 本レースはJSAF競技規則(2005-2008)を適用する。但し、**「第7章90プロテスト委員会(b)」を除く**
2. 出場資格 JSAF登録艇であり、レース委員会の認める有効なレーティング及び有効な船検(限定沿海以上)を有し、乗員に2名以上のJSAF会員を含むこと。
3. 出艇申込み
及び
艇長会議 シリーズ第1レース当日
出艇受付 8:30~8:45場所 多比ヨットクラブ
艇長会議 8:45~9:00
4. 日程・コース
及び
マーク
 - ① 各シリーズレースは「JSAF駿河湾沼津フリート年間レース日程」により3ヶ月に4レース行う。
 - ② シリーズ第1・2レースは風上-風下コースとする。
風上-風下コースの特別規則を最終章に定める。
 - ③ 第1・2レースに風上-風下コースが実施出来ない場合は第1レースを第3レースと入れ替える。
 - ④ 上記「③」に伴い第2レースを中止とし、第3レースを風上-風下コースに変更するが、実施出来ない場合は⑦の通常第3レースを行う。
 - ⑤ **第3レースを風上-風下コースか通常第3レースコースかは当日までに各艇に連絡する。**
 - ⑥ **風上-風下コースは蛍光イエローを掲揚したコミッティーボートの掲げる数字旗により指示する。**
 - ⑦ 第3レースコースは多比白灯台付近のコミッティーの掲げる数字旗により指示する。
数字旗1: 多比スタート⇒千本沖マーク⇒大瀬崎マーク⇒多比フィニッシュ
数字旗2: 多比スタート⇒足保沖マーク⇒多比フィニッシュ
数字旗3: 多比スタート⇒千本沖マーク⇒多比フィニッシュ
 - ⑧ 第4レースコースは多比白灯台付近のコミッティーの掲げる数字旗により指示する。
数字旗1: 多比スタート⇒大瀬崎マーク⇒多比フィニッシュ
数字旗2: 多比スタート⇒足保沖マーク⇒多比フィニッシュ
数字旗3: 多比スタート⇒千本沖マーク⇒多比フィニッシュ
おおよそのマークの位置は別シート参照のこと。
 - ⑨ マークは全て反時計回りとする。
 - ⑩ マークが流失等により正規の位置から大幅に移動した場合、コミッティーは出来る限り復帰に努力するが、正規の位置に無い場合は代替のマークを指定することが有るが、その場合M旗を掲揚しないこともある。
5. クラス分け
 - ① ORCクラブレーティング証書のGPH650以上をAクラス
650未満をBクラスとしてクラス分けをする。
 - ② **上記により得点及び順位は総合で出し、表彰も個々に行う。**
6. スタート時刻 全クラス同時スタートとし、AM11:00とする
但し、スタートは時報によらず下記「7.」により行う。
7. スタート信号
 - ① スタート信号
スタート5分前:コース旗(予告信号)を掲揚し音響信号1声を発する。
〃 4分前:P、Z又は黒色旗(準備信号)を掲揚し音響信号1声を発する。
〃 1分前:P、Z又は黒色旗降下して、音響信号長音1声を発する。
スタート:コース旗を降下して音響信号1声を発する。
*計時は信号旗を優先し音響信号の不発は無視するものとする。
 - ② **第3・4レースのスタートライン及びフィニッシュラインは口野赤灯台と多比白灯台付近のコミッティーの掲げる蛍光イエローの間とする。**
 - ③ スタートラインはスタート4分後に消滅する。
 - ④ AP旗が掲揚された場合は「スタートしていないレースを延期する」である。

8. リ コ ー ル ① インディビデュアルリコールの場合は音響信号1声と共にX旗を掲揚する。
X旗は全てのリコール艇がリコールを解消した時点で降下する。
但し、これに係わらずスタート4分後には降下する。
② ゼネラルリコールの場合は音響信号2声と共に第1代表旗を掲揚する。
新しいスタートのコース旗(予告信号)は第1代表旗降下(音響信号1声)
の1分後に発する。
9. タ イ ム ① レース当日の16:00とするがシリーズ第4戦は15:00とする。
リ ミ ッ ト ② タイムリミットをもってレースは終了する。
10. 出 艇 申 告 **レース当日10:30頃より、多比白灯台付近で蛍光イエローを掲揚している
コミッティーにセールナンバー・艇名を申告し確認を得る。**
11. レ ー ス 艇 の ① 出艇申告し、スタートしていない艇は速やかにその旨をコミッティーに報告する。
義 務 ② [リタイア]リタイアした艇は速やかにコミッティーに報告する。
③ [レース旗]レース旗はバックステイ(デッキ上1.5m以上の高さ)に
スタート5分前よりレース中でなくなるまで掲揚する。
④ [事故報告]レース中に事故があった艇は、速やかにコミッティーに文書にて報告する。
12. 抗 議 ① 抗議しようとする艇は最初の適当な機会に相手艇に「プロテスト」と声を掛け
艇に目立つように赤色旗を掲揚し、レース中でなくなるまで掲揚して置く。
且つレース中でなくなった後速やかに抗議の意思をコミッティーに報告する。
② 抗議は所定の抗議書に必要事項を記入し、当該レースの最終艇フィニッシュ後
2時間以内にコミッティーに報告する。
③ 抗議に対する審問及び裁定は、本レース委員会又はプロテスト委員会のみとして
上告は認めない。(プロテストルームは多比ヨットクラブとする)
13. 規 則 違 反 ① レース中にJSAF競技規則第2章の規則に違反したかもしれない艇は、
ケースの後出来るだけ早く他の艇から十分離れた後、速やかに2回のタックと
2回のジャイブを含む同一方向への2回転を行うことにより「2回転ペナルティー」
を履行したこととする。
② レース中にマークと接触(規則31.1に違反)した艇は出来るだけ早く他の艇から
十分離れた後に、速やかに1回のタックと1回のジャイブを含む1回転を
行うことによりペナルティーを履行した事とする。
③ その他、レース規則に違反した艇は失格または20%以上のタイムペナルティー
を課すことがある。
14. コミッティー ① 所在:レース当日10:30頃よりレース終了まで多比白灯台付近
② 基本的に多比白灯台とするが、気象状況により口野赤灯台の場合もある。
③ タイムリミット後の連絡先(16:00以降18:00まで)コミッティーの持つ
携帯電話(電話番号は別途連絡)
15. レースの成立 本シリーズレースは1レース以上を以って成立する。
16. 順 位 決 定 ① **順位決定(修正時間システム)**
及 び 得 点 **A)ORCクラブレーティング証書の計算方式(PLS)により各艇の当該レースの
所要時間と距離を計算して、修正時間の小なる艇を上位とする。**
② 得点(高得点方式を適用する)
A)各レースにおける得点は、出場艇数-順位+3をその艇の得点とする。
DNS.DNF.OCS. RAFは2点 DNCは1点 DSQは0点とする。
B)上記A)の得点のほかに、1位の艇には0.25・2位の艇には0.2
3位の艇には0.15を加算する。
C)2艇以上の間でシリーズの得点でタイが有る場合には、それぞれの艇の得点は
最も良いものから最も悪いものの順に並べて、最初に違いの有る点で、最も良い
得点の艇を上位とする。
D)複数の艇の修正時間が同じと成った場合には、複数の艇がタイとなった
順位得点とすぐ下の順位(複数も有る)の得点を加え、艇数で割る。
(順位も得点も整数と成らない場合もある)
E)コミッティー当番により当該レースに参加出来なかった艇は当該シリーズの
他の3レースの得点の平均の得点を与え端数は小数点三位以下を四捨五入する。
但し、風上-風下コースの2レースに参加出来なかった艇は出場した
他の2レースの平均の得点を2倍与え、端数は小数点三位以下を四捨五入する。
F)シリーズの得点は全て除外しないものとする。
G)シリーズにエントリーしていない艇は参加レースのタイム計測のみを行う。

DNS=スタートしなかった;(DNCとOCS以外)。
DNF=フィニッシュしなかった。
OCS=スタートしなかった;スタート信号のときにスタート・ラインのコース・サイド
においてスタートしなかったか、または30.1(ラウンジ・エント)に違反した。
RAF=フィニッシュ後にリタイアした。
DNC=スタートしなかった;スタート・エリアに来なかった。
DSQ=失格

17. そ の 他 その他の規則は「風上-風下コース特別規則」帆走指示書に準じる。
18. レ ー ス シリーズエントリーフィー:1艇15,000円
参 加 費 1回のエントリーフィー:1艇6,000円
19. 賞 ① シリーズ第4戦終了後シリーズの成績を発表する。
② オータムシリーズ第4戦(12月)終了後A・B各クラスの年間総得点の
高い艇を年間優勝艇として表彰を行う。
③ 艇の年間総得点は沼津フリートの定める全てのレースの合計得点とする。
20. 緊急連絡先 *海上保安庁清水警備救難課Tel 054-352-0118
*JSAF駿河湾レース本部Tel 054-351-3223
*多比ヨットクラブTel 055-939-1881